

# 行政事業レビューシート等のデジタル化（RSシステム）

行政事業レビューシート（RS）は、各府省庁が、原則として全ての予算事業に関し、**事業の目的や概要、予算額、執行状況、資金の流れ、事業の進捗や効果に関する成果目標とその実績等**を整理し、**自己点検や外部有識者による点検等**を通じて、事業の効果的・効率的な実施につなげていくために作成するもの。

## これまで

- 従来のレビューシート等は表計算ソフトで作成し、各府省庁のHPでシートごとに公開。
- 以下のような課題あり。
  - × 手作業による入力のため、法人名や金額等に表記の揺らぎや記入ミスが発生。
  - × 関係者の確認がメールベースであり、確認やファイル管理等に手間がかかる。
  - × 各府省庁のHPで、年度毎に、シート単位で公開されているため、関心ある事業を探しにくい。
  - × 同じ事業の過去のシートを見たくても、年度毎に公開されているため、すぐにはたどり着けない。

レビューシート（これまで）

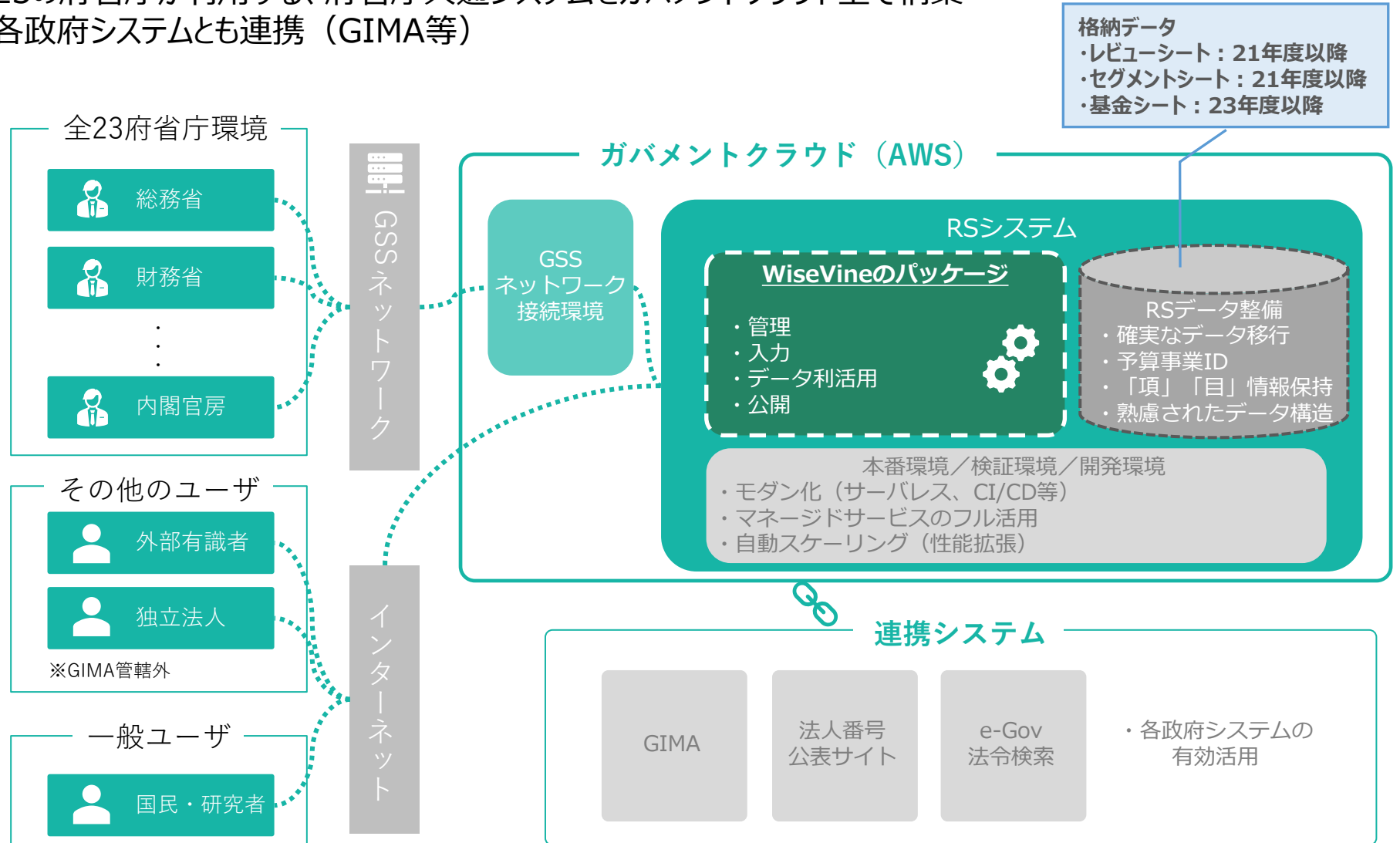
事業番号 2023 <small>（選択していただき）</small>			
令和5年度行政事業レビューシート <small>（選択していただき）</small>			
事業名		担当部局庁	作成責任者
事業開始年度	事業終了 (予定)年度	担当課室	
会計区分			
根拠法令 (具体的な 条項も記載)		関係する 計画、通知等	
政策		主要経費	
施策			
政策体系・評価書URL			
事業の目的 (5行程度以内)			

## システム化後

- 本年4月から、システム上で作成開始。**各府省庁の作業負担の軽減と効率化**を図る。
- **事業に固有の予算事業ID**により、**過去のシートの確認も容易に**。
  - ✓ プルダウンや法人番号公表サイト等との連携により、入力作業の軽減と情報の正確性を向上。
  - ✓ データの一元管理とリアルタイム共有により、メール送付等の作業を排除。
  - ✓ すべてのレビューシート等を集約したHPで一元的に公開。
  - ✓ 予算事業IDで過去のシートと紐づけることで、経年の推移を追うとともに、過去シートへの移動も容易に。

# RSシステム概要

- 23の府省庁が利用する、府省庁共通システムをガバメントクラウド上で構築
- 各政府システムとも連携（GIMA等）



# 行政事業レビューシート等の一元的な公開

- 本年9月から、5,000を超えるレビューシート等を一元的に公開。
- 府省庁横断で、利用者の関心に応じた事業の検索（予算額、予算額増減、執行額、事業名等）が可能となる予定。  
※レビューシートについては2021年度以降の検索が可能。

## 検索条件（例）

- ① 2023年度のレビューシート
  - ② 事業名等に「デジタル」が入っている
  - ③ 2023年度当初予算額が1億円以上
- ※府省庁横断で検索。

## 検索結果

- ✓ 該当する事業は197事業（④）。
- ✓ 事業の「詳細」（⑤）から、それぞれのレビューシートの情報が確認可能。
- ✓ 詳細ページから、当該事業の過去のシートに遷移・確認することも可能。
- ✓ 検索結果の表示項目（★）は、前年度執行額や翌年度要求額なども可能。

1 2023年度 (作成年度) レビューシート

2 キーワード: デジタル

3 2023年度当初予算額 100,000 千...

4 該当 197 件

事業	★ 府省庁	予算事業ID	開始年度	予算グラフ	当初予算額	詳細
労働者に対する労災保険給付業務に必要な経費	厚生労働省	002450	1956		34,906,615 千円	詳細
スポーツ支援強化のための基盤整備事業	文部科学省	005812	2017		338,900 千円	詳細
内閣サイバーセキュリティセンター情報システム等経費	内閣官房	000048	2006		416,000 千円	詳細

# (参考) RSシステムにおけるデータ構造の工夫

- RSシステムでは各レビューシートに記載する情報の単位を小さくし、システム上で積み上げ、全体を集計。
- これにより、これまではレビューの実施に必要な資料作成に、各レビューシートから数字を転記する必要があったが、今後は、入力された情報をもとにシステムが自動で必要な情報を抽出・集計。
- また、情報の単位が府省庁間で揃っていることで、府省庁横断での集計や検索が可能に。
- なお、予算や政策・施策の項目は予算書や各府省庁の政策評価体系と揃えられているため、将来的な他の外部システムとの連携も検討しやすい構造としている。

